



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

中学校

**地区新人総合体育大会が行われました！
ふるさと民泊体験の準備も進行中です！**

肝属地区では、10月14日から16日にかけて、地区新人総合体育大会が行われました。特に1年生には、初めての公式戦となる生徒も多く、また、2年生にとっても、自分たちが主体となつて戦う初めての大会ということで、ほとんどの人が緊張したのではないでしょう。主な結果は次の通りです。

結果の有無ではなく、頑張っている過程こそ大事です。次の大会に向けてしっかりと準備をしていきましょう。

また、10月27日には、1年生の総合の授業で、ふるさと民泊体験の事前準備がありました。授業の中では、班長が週末の民泊体験に向けての意気込みを発表しました。自分の地元と関係した仕事だから更に楽しめずといった意気込みや、全く経験したことのない活動だから頑張りたいといった意気込みなどさまざまなものが聞けました。

【地区新人総合体育大会の主な結果】

※個人の部については、省略いたします。

剣道部 団体戦	優勝
サッカー部	準優勝
卓球部 団体Ⅰ部	第3位
卓球部 団体Ⅱ部	第3位
地区駅伝大会	第5位(県大会出場)



高校

トップリーダー教室

本校の特色の一つである「トップリーダー教室」は、各学期に1回実施されています。毎回、各分野で日本を牽引されている方をお招きし、ご講演をいただいています。第2学期には、株式会社ナガセ代表取締役社長の永瀬昭幸先生にご講演いただきました。

永瀬先生は鹿児島県垂水市のご出身で、ラ・サール高校、東京大学法学部へと進学されました。東京大学在学中にご自宅のアパートで学習塾を立ち上げ、林修先生(国語)や安河内哲也先生(英語)など、大学受験業界でカリスマ的な講師を擁する東進ハイスクールを、唯一無二の学習塾へと育て上げられた経営者であり、教育者でもあります。本校の開校以来、多大なるご協力をいただいております。

今回は「夢は大きく 目標は高く」という題目で、楠隼生に向けて情熱あふれるご講演をいただきました。

講演内容は多岐にわたり、生徒たちは「人はなぜ学ぶのか?」という「学びの原点」について深く考えさせられました。「点数を取るための学び」や「大学合格のためだけの学び」ではなく、本校の目標である「世界に羽ばたくリーダーの育成」と重なる内容であり、大学時代からの学びの重要性や、社会人になってからも「学び続けること」の大切さについて、熱く語ってくださいました。

生徒たちは、単に「勉強に励む」ことだけでなく、「学び」を通じて「何を学び、それをどう活かして「世界に貢献するか」という視点を得ることができました。

私たち教職員にとっても、永瀬先生のような熱い情熱と高い視点を持ち、生徒たちに夢を語り、「学び」について共有できる貴重な機会となりました。

今後も先生のご講演の内容を活かし、楠隼生が自らの夢を叶え、世界で活躍するリーダーとなるよう、生徒・教職員一丸となつて努力してまいります。永瀬先生に心より感謝申し上げます。

